



あす

外国语教育の未来を拓く ～共感をはぐくむ複言語教育～

2026年 3月8日 (日)
10:00 - 17:30

詳細情報



プログラム

受付開始 9:30

会場

上智大学四谷キャンパス
6号館4階

408・409・410教室
※第1部のみZoom配信あり

申込・会費

事前の申し込みが必要です
お申し込みはこちらから



上智大学教職員・学生/無料
JACTFL会員/無料
当日会員/1000円（会費）

※午前の部をZoomのみで参加する場合は無料

アクセス



【第1部】10:00~12:00 (対面とZoom配信) 6-408・409・410教室

◆研究発表◆ 複言語・多言語教育の取り組み

▪分科会1 (小学校・その他の部) 408教室

- 「教える側」になることは何をもたらすのか 一小学校における多言語・多文化教育実践を通した1年間にわたるタイ人留学生の学びの意味づけの変容に着目して—
- 小学校における複言語・複文化学習のための交流授業の実践
- 複言語学習を支援するAI 発音評価の予備的検証

▪分科会2 (高校・大学の部) 409教室

- 何を手掛かりに語意を処理するか
- 中国と欧州の教師デジタル・コンピテンシー枠組みに基づく中国語教育の再設計
- 中国語学習者は授業をどのように捉えているのか 一リフレクションシートによる内在的認識の分析—
- 日韓高校生の相互認識調査分析 一日韓両国の言語学習者の視点から—

▪分科会3 (大学の部) 410教室

- 日本語上級学習者の言語使用状況と複言語能力に関する意識
—インタビュー調査から見えてきたこと—
- 大学の外国語自律学習支援からの示唆
- 地域で行う絵本を用いた多文化・多言語活動：外国語専攻の学生の学びと地域へのインパクト
- 2025年日本国際博覧会（略称「大阪・関西万博」）を探求する
—外国語学部英語学科の4年次ゼミナーにおける試み—

【第2部】13:00~14:45 (対面のみ) 6-410教室

◆開会・挨拶◆ 13:00~13:15

池田 真（上智大学学務担当副学長）

吉田 研作（JACTFL 理事長）

田井 祐子（文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 外国語教育推進室長）

◆基調講演◆ 13:15~14:45

「ウクライナ戦争の終結を願い、その先の世界を見つめる

—ウクライナ、ウクライナ人、ウクライナ語の未来を支えるために—」

中澤 英彦（東京外国語大学名誉教授、ウクライナ研究会副会長、ヨーロッパ・アジア文化研究所副所長）

【第3部】14:55~15:55 (対面のみ) 6-410教室

◆ JACTFL企画◆

「組織文化をつくる言語戦略とCEFRの理念」

親松 雅代（株式会社 メルカリ Language Education Team/
Organization & Talent Development）

【第4部】16:10~17:30 (対面のみ) 6-410教室

次世代の報告「多様な外国語を学ぶ高校生の声」#伝えたい！○○語の魅力 #2026

閉会 17:30

主 催：上智大学国際言語情報研究所

企画運営協力：一般社団法人日本外国語教育推進機構 (JACTFL) <https://www.jactfl.or.jp>
後 援：文部科学省、外務省、東京都教育委員会